

1月20日

第5回 比較防災学ワークショップ

5th Workshop for "Comparative Study on Urban Earthquake Disaster Management"

みんなで防災の知恵を共有しよう



10:00 科学技術振興調整費「日本社会に適した危機管理システム基盤構築」シンポジウム
「日米の危機管理に関する比較検証」

10:00 挨拶・講師紹介 / Opening Address 矢守 克也 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・助教授 / Katsuya Yamori, Associate Professor, DRS, DPRI, Kyoto University

特別講演 「比較検証：日米の危機管理」 / “Crisis Management in U.S. and Japan”

10:10 基調講演(英語) / Key-note Speech (English) “Crisis Management and Recovery: Lessons from New York and 9/11” / 「危機管理と復興：9.11ニューヨークテロからの教訓」
David Mammen
Director, The Center for Good Governance, New York City /
ニューヨーク市市政改革研究センター・センター長

11:05 基調講演(日本語) / Key-note Speech (Japanese) “Emergency Management in Japan - Observations & Recommendations” / 「日本における危機管理：日本滞在中の経験を踏まえた考察と提言」
Leo Bosner,
Emergency Management Specialist,
U.S. Federal Emergency Management Agency (FEMA) /
米国FEMA危機管理専門官

12:00 昼食休憩 / Lunch

13:30 「災害対応研究会」公開シンポジウム
「災害対応にGIS(地理情報システム)は使えるか？」
- 新潟県中越地震とスマトラ島沖地震津波災害をふまえて - 」

13:30 開会挨拶 「災害対応とGIS」
河田 恵昭 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・教授

13:40 話題提供1 「GISとはそもそも何か、災害対応で何ができるのか？」という疑問に答える
佐土原 聡 横浜国立大学大学院環境情報研究院・教授

14:20 話題提供2 「GISは高い、難しい、余計な仕事を増やすだけでは？」という心配に答える
ポール吉富 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・研究員

15:00 話題提供3 「GISは災害対応だけのものか、通常業務には生かせないのか？」という期待に答える
浦川 豪 京都大学防災研究所・COE研究員

15:40 休憩

15:50 パネルディスカッション：
-17:00 「災害対応でGISを活用するには・・・新潟県中越地震とスマトラ島沖地震津波災害をふまえて」

コーディネータ： 林 春男 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・教授
パネリスト： 佐土原 聡 横浜国立大学大学院環境情報研究院・教授
ポール吉富 京都大学防災研究所巨大災害研究センター・研究員
浦川 豪 京都大学防災研究所・COE研究員
正木 千陽 ESRIジャパン(株)・代表取締役社長

17:00 終了

京都大学防災研究所巨大災害研究センター(DRS)
東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター(ICUS)
京都大学防災研究所21世紀COEプログラム
文部科学省大都市大震災軽減化特別プロジェクト -3
科学技術振興調整費「日本社会に適した危機管理システム基盤構築」
後援：日本自然災害学会・日本災害情報学会・地域安全学会

2005.1/20~21
神戸国際展示場 3階 3A会議室
神戸市中央区港島6-11-1 TEL: 078-303-7516

1月21日

第5回 比較防災学ワークショップ
 5th Workshop for "Comparative Study on Urban Earthquake Disaster Management"
 みんなで防災の知恵を共有しよう



文部科学省 大都市大震災軽減化特別プロジェクト(大大特) -3
 「巨大地震・津波による太平洋沿岸巨大連担都市圏の総合的対応シミュレーションとその活用手法の開発」
 紀伊半島南東沖地震 緊急報告会
 「9月5日の地震が教えてくれたこと」

- | | | |
|--------|-----------------|---------------------|
| 10:00- | 挨拶・趣旨説明 | 河田恵昭(大大特 -3研究代表者) |
| 10:30 | 人々の行動や意識は変わったのか | 岡田憲夫(京都大学防災研究所・教授) |
| 11:30 | 行政はどう動いたのか | 林 春男(京都大学防災研究所・教授) |
| 12:30 | 昼食休憩 | |
| 13:30 | 長大構造物は大丈夫か | 澤田純男(京都大学防災研究所・助教授) |
| 14:30 | 津波情報はどう受けとられたのか | 河田恵昭(京都大学防災研究所・教授) |
| 15:30 | ライフラインは大丈夫か | 佐藤忠信(京都大学防災研究所・教授) |
| 16:30 | 総括 | 河田恵昭(大大特 -3研究代表者) |
| 17:00 | 終了 / Adjourn | |

京都大学防災研究所巨大災害研究センター(DRS)
 東京大学生産技術研究所都市基盤安全工学国際研究センター(ICUS)
 京都大学防災研究所21世紀COEプログラム
 文部科学省大都市大震災軽減化特別プロジェクト -3
 科学技術振興調整費「日本社会に適した危機管理システム基盤構築」
 後援：日本自然災害学会・日本災害情報学会・地域安全学会